

DR選手権2020(DRC2020)の開催について

新型コロナウイルス感染症の影響で、DRC2020の開催を見合わせていましたが、6月19日に都道府県をまたぐ移動が解除され、社会経済活動の再活性へ世の中がシフトされつつあります。

その様な状況の中で、DRC2020の開催をどうするか、皆さんにご意見をお聞きし、6/21から7/4までの間に27名の方からご意見をいただきました。ありがとうございました。

皆さんのご意見も参考にし、DRPJ事務局としての結論を下記の通りとしました。

《DRPJ事務局としての結論》

＜案1＞

今年度のDRCの開催は見送り、各作成者コースを紹介するレベルにとどめる。

DRC2021は2021年3月頃～2022年3月末開催とする。

※コース紹介は、DRCとは別管理のページで行う。

※DRC2021の開催も現時点での予定で、決定したものではない。

《結論の理由》

上記結論とした理由は、下記のとおりです。

1. 6月19日に都道府県をまたぐ移動が解除されましたが、その後、東京での感染者が増え続け、周辺への自治体にも感染者が広がりがりつつあり、第2波流行の可能性もある。
そのため、DRCを8月から開催したとしても、再び自粛などの規制が行われる可能性もあり、DRCの継続が難しくなる恐れがある。
2. 下記の点で、年間のポイントを争い、順位付けを行うDRCとして、参加者の参加機会の平等性が保てない。
 - (1) 今時点で、ワクチン、治療薬が開発されておらず、基礎疾患をお持ちの方は、DRCへの参加を制限せざるを得ない。
 - (2) ドライブラリーは車での移動で、チェックポイントやクイズポイントで密になる可能性は少ないと考えられるが、絶対大丈夫という保証は無く、参加者ご自身だけでなく、ご家族(ご高齢者、医療従事者、教育関係者などの方々)への感染も留意せざるを得ない参加者もおられる。
 - (3) 東京などの首都圏ナンバーの車で、ドライブラリー開催地(地方)へ出かけることにはばかられる参加者もおられる。

《コース作成者の方へのお願い》

コース開催については、コース作成者の方の判断にお任せします。

コースの開催地や、チェックポイントやクイズの設定場所には、十分な配慮をお願いします。

また、参加者の方にコロナ感染に関する注意喚起をお願いします。

《参加者の方へのお願い》

ご自身が感染することだけでなく、ご自身が感染を広める可能性もあることも考慮し、あくまでも自己責任で参加してください。

《参考 皆さんのご意見》

＜案1＞37% ＜案2＞11% ＜案3＞37% ＜選択無し＞15%

＜案1＞

今年度のDRC開催は見送り、各作成者コースを紹介するレベルにとどめる。

DRC2021は2021年4月～2022年3月開催とする。

＜案2＞

8月からDRCを開催し、期間を2020年8月～2021年7月とする。

DRC2021以降も8月～7月開催とする。

＜案3＞

8月からDRCを開催し、期間を2020年8月～2022年3月とする。

DRC2020-21として開催期間を約1.5年とし、DRC2022以降は従来通り4月～3月開催とする。

以上